

力を合わせて(その2)

新年度が始まって、ひと月がたちました。臨時休業が延長され、週に1度の登校日のわずかな時間だけ、子供たちが学校にいい風を運んで来てくれます。子供たちの生き生きとした様子が学校に元気を与えてくれます。一方で、一人一人、家庭でどのように過ごしているのだろうか。制限された外遊びや友達と会えないつまらなさやどのように解消できているのだろうか。一人での学習は進んでいるのだろうか。など、気がかりも募ります。子供たちの姿を見て、改めて子供たちの我慢も感じます。

学校では、各教員が登校日にお渡しする学習教材を準備しています。復習やドリルの形をとっていたものを、昨年度の未履修分の学習内容と新学年4月の学習内容を織り交ぜて自学できるように考えています。学校での学習と違い、どうしてもプリント学習が中心となってしまいますが、少しでもわかりやすく、少しでも楽しく学習が進められるようにと考え、工夫しているところです。ご家庭では、机に向っての学習も進めてくださっていることと思いますが、引き続き、お子様の自学の環境を整えていただき、応援して下さるとありがたいです。文部科学省の「小学校における学習支援コンテンツ」、市教育委員会の「CULTEK」、県教育委員会の「和歌山の子★家庭学習コンテンツ」などの活用にあたっては、保護者の皆様のご支援が必要です。よろしくお願いいたします。

今後の動向は、だれにも予測が付きませんが、完全な形での学校再開まで、様々な工夫と配慮、慎重な取組が重要になります。

まずは、感染拡大を防ぐことを第一に、今は子供も大人も一緒に耐えていきましょう。そして、学校が再開されたときに笑顔でみんなが会えるように、日々の生活を大切に過ごしてください。

学校では、登校日と併せてぐるりんメールでの体調チェックを今後も続けます。また、必要な情報やお知らせもぐるりんメールでお伝えします。ご留意いただきご協力くださいますようお願いいたします。



学校長 酒井 千佳

広瀬だより

5月号



5月の行事予定については、現時点では未定です。

臨時休業が終了し学校が再開しましたら、その時点で行事予定をお知らせいたします。

学校の臨時休業にご協力いただきありがとうございます。

臨時休業の期間がこれだけ長くなってくると、普段の子供たちの生活リズムが気になるところです。学校に行かなくても早寝・早起きをし、普段の生活リズムを崩さないよう心がけてください。

